

# 平成28年度 実施事業報告

## 1. 振興対策事業

北九州港の整備及び振興対策について、情報提供に努め、民間の立場から施策を提案した。

### (1) みなと振興懇談会

北九州港・空港の港湾整備や振興対策、今後の課題等について、当協会正副会長と北九州市港湾空港局幹部職員で意見を交換した。

- 時 期 平成29年1月24日
- 場 所 北九州市港湾空港局
- 参加者 19人

### (2) 北九州港港湾調査データ作成業務（通年）

港湾事業者等から提供された申告書を規定フォームへ入力し、統計法に基づき、港湾統計データを集計した。（北九州市からの受託事業）

## 2. 啓発宣伝活動事業

年間を通じて、様々な啓発宣伝活動を実施した。

### (1) 北九州港セミナー

荷主、船社等の北九州港のユーザーを対象に、北九州港のPRと一層の利用促進を目的に、北九州市及び関係団体との共催で、東京において、セミナーを開催した。

- 時 期 平成28年10月26日
- 場 所 リーガロイヤルホテル東京
- 参加者 500人

### (2) 海外ポートミッション

国内外の港湾施設と活動状況等の調査・研究のため、視察研修を実施した。

※平成28年度はテロの関係で、国内ポートミッションとなった。

- 時 期 平成28年10月4日～7日 3泊4日
- 場 所 愛知県、宮城県、岩手県
- 参加者 27人

### (3) 記念品の製作・販売及び頒布（通年）

北九州港のシンボルマークやマスコットキャラクター「スナQ」をデザインした記念品等を製作・販売し、イベント等で頒布した。

記念品 種類	ポロシャツ、フリース、チャーム、ネクタイ、ハンカチ、付箋、 缶バッジ、ボールペン等
-----------	--

#### (4) 歓迎訪船（通年）

北九州港に初入港した船舶、新規航路の第一船等を対象に、北九州市と共同で歓迎訪船を実施し、歓迎のメッセージを伝え、北九州港をPRした。

月日	船名	船籍	トン数	船社
5. 21	フェリー「しまんと」	日本	12,636	オーシャントランス(株)
7. 13	STAR PIONEER	韓国	9,520	南星海運
7. 21	フェリー「どうご」	日本	13,000	オーシャントランス(株)
9. 9	フェリー「りつりん」	日本	13,000	オーシャントランス(株)
9. 15	KEUM YANG2	韓国	1,959	クム・ヤン シッピング

#### (5) 北九州ポート・アテンダントの活動（通年）

各種式典、セミナー、イベントの司会や歓迎訪船の花束贈呈などを通じて北九州港をPRした。

■ 活動回数 30回

#### (6) 北九州港オリエンテーション

会員企業対象に海運・港湾・貿易企業の新入社員等が港湾業務の基本を学ぶよう、港湾・貿易講座等実務研修と太刀浦コンテナターミナル等の港湾施設の視察を実施した。

■ 時期 平成28年4月26日、27日

■ 場所 [研修] 門司港ホテル

[視察] 陸上：太刀浦コンテナターミナル、

新門司フェリーターミナル、旧大連航路上屋

海上：西海岸、砂津・日明地区、戸畑、響灘地区

ひびきコンテナターミナルなど

■ 参加者 148人

#### (7) 港湾整備事業説明会

北九州港整備事業、将来計画等について、会員の海運・港湾企業を対象に、国土交通省九州地方整備局、北九州市港湾空港局が直接説明する事業説明会を開催した。

■ 時期 平成28年6月30日

■ 場所 KMMビル

■ 参加者 119人

## (8) 港湾セミナー

会員企業や市民を対象に、港湾や物流、経済をテーマにしたセミナーを開催した。

- 時 期 平成29年1月27日
- 場 所 北九州国際会議場
- 参加者 60人
- テーマ及び講師「訪日クルーズ旅客500万人時代と経済」

九州産業大学 商学部 学部長 千 相哲 教授

## (9) 北九州港・みなとまちづくり事業（通年）

北九州港の役割や海辺の魅力を市民に周知するため様々なイベントを開催し、積極的な情報発信を図った。（北九州市からの受託事業）

### ①船舶公開

独立行政法人海技教育機構「日本丸」等を招き、市民に船内を一般公開して海・港・船について理解を深めた。

#### ■ 時期・行事内容・参加者

5月19日	入港・歓迎式典	600人
5月21日	セイルドリル	15,000人
5月22日	一般公開	8,777人
5月23日	出港・登檣礼	2,000人

#### ■ 場 所 門司区西海岸

#### ■ 独立行政法人海技教育機構の歓迎訪船一覧

月日	船 名	船 籍	トン数	船 社
4.12	練習船「銀河丸」	日本	6,185	独立行政法人 海技教育機構
5.19	帆船「日本丸」	日本	2,570	独立行政法人 海技教育機構
5.31	練習船「青雲丸」	日本	5,890	独立行政法人 海技教育機構
10.28	帆船「海王丸」	日本	2,556	独立行政法人 海技教育機構
11. 9	練習船「銀河丸」	日本	6,185	独立行政法人 海技教育機構
11.22	練習船「大成丸」	日本	3,990	独立行政法人 海技教育機構

### ②北九州港クルージング事業

クルージングを楽しみながら海から北九州港について学ぶため、小型船舶を利用して、ひびきコンテナターミナルや風力発電施設などの港湾施設の船上見学を実施した。（市民太陽光発電所・市民還元事業）

- 時 期 平成28年7月17日
- コース 門司港～小倉・戸畑沖～若松水路～巖流島上陸～門司港
- 参加者 70人

### ③クルーズ船おもてなし事業

・北九州港への客船寄港の定着化を図るため、北九州市と共に下記クルーズ船の歓迎行事を行った。

#### ◆西海岸 7隻

月日	船名	船籍	トン数	船社
5.13	ル・ソレアル	フランス	10,700	ポナン
8.26	にっぽん丸	日本	22,472	商船三井客船
9.10	シルバー・ディスカバラー	モナコ	5,218	シルバーシー・クルーズ
9.27	飛鳥Ⅱ	日本	50,142	郵船クルーズ
10.14	ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	日本クルーズ客船
10.18	ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	日本クルーズ客船
3.31	にっぽん丸	日本	22,472	商船三井客船

#### ◆ひびき 5隻

月日	船名	船籍	トン数	船社
6.30	中華泰山 チャイニーズ・タイシャン	香港	24,227	渤海クルーズ
7.4	中華泰山 チャイニーズ・タイシャン	香港	24,227	渤海クルーズ
9.8	コスタ・フォーチュナ	イタリア	102,669	コスタ・クルーズ
2.26	コスタ・フォーチュナ	イタリア	102,669	コスタ・クルーズ
3.5	天海新世紀 スカイ・ゴールデン・エラ	マルタ	72,458	スカイシー・クルーズ

#### ・Port of Kitakyushuクルーズセミナー

- 時期 平成28年10月18日
- 場所 旧大連航路上屋
- 参加者 120人

### ④北九州港マスコットキャラクター「スナQ」を活用した広報活動

インターネットを使った情報発信、市内イベントへの着ぐるみ出演及びイラスト等を活用した北九州港広報用ツールの作成等により、北九州港のイメージアップを図った。

- ・北九州港ホームページ「スナQの部屋」及びスナQのfacebookの掲載
- ・「スナQ」を活用した広報ツールの作成
- ・イラスト及び着ぐるみの使用申請に関する業務
- ・パネル展実施業務

(10) クルーズ船寄港定着化事業

北九州港へのクルーズ船寄港の定着化を図るため、九州クルーズ振興協議会に加入し、北九州市と共にクルーズ船の誘致活動を推進した。

①九州クルーズ振興協議会「総会」及び「セミナー」に参加

- 時 期 平成28年6月22日
- 場 所 九州運輸局 会議室「海技試験場」
- 参加者 総会55人、シンポジウム68人

②第3回福岡クルーズ会議に参加

- 時 期 平成29年3月27日
- 場 所 ヒルトン福岡シーホーク
- 参加者 約200人

(11) 「海の日」協賛会

「北九州海の日協賛会」の事務局として、海洋海事思想の普及のため、関門港ポート天国、海事功労者表彰式典、海の写真展などの行事を開催した。

■ 行事一覧

行 事 名	実 施 時 期
船員・港湾作業員慰問	7月1日～31日
船員留守宅家族慰問	7月1日～31日
海上航行安全祈願	7月4日
殉職船員慰霊祭	7月4日
門司・洞海海洋少年団市中パレード	7月17日(門司)、7月30日(洞海)
ウォーターフロントクリーンマナーアップ作戦	7月17日、30日ほか(通年)
関門港ポート天国	7月17日
汽笛吹鳴	7月18日
海の写真展	7月18日～8月1日
式典、海事功労者表彰式	7月20日
海の日歓迎訪船	7月20日
第53回九州・山口地区中学生海の日絵画コンクール	7月23日～8月7日
ミニミニトライアスロン	8月7日
みなとめぐりクイズ大会	8月20日
巡視船体験航海・展示訓練	中止
洞海湾カッターレース大会	中止
船員・港湾作業員入院療養者慰問	中止

(12) 花火大会への協賛

くきのうみ花火大会・海峡花火大会を支援した。

港周辺で開催される花火大会に、当協会が管理運営している駐車場を観覧席として提供した。

### (13) 海の日・海峡クルージング

「海の日」行事の一環として、大型フェリーによる北九州港及び関門海峡の見学を通じて「みなとのにぎわいづくり」と「海に感謝し港の役割の理解促進を図る」ことを目的とする「関門海峡クルージング」を実施した。

■ 時 期 平成28年8月20日

■ 場 所 (株)名門大洋フェリー「フェリーおおさかⅡ」内

運航コース；新門司—関門橋—巖流島—西山沖—巖流島—関門橋—新門司

■ 参加者 539人

### (14) みなと見学会

#### ①みなとめぐりクイズ大会

子供から大人までの幅広い層の市民を対象に、港に触れ親しむことで、市民生活を支える物流拠点としての港湾の役割や、港と日常生活との深いつながりを理解してもらうことを目的に船で関門海峡をクルーズしながら、船内で港に関するクイズ大会を実施した。

■ 時 期 平成28年8月20日

■ 場 所 関門海峡海域

■ 参加者 362人

#### ②コンテナターミナル見学会

市民、学校、企業のみなさんに「港」を身近に感じてもらうために、また、「港」の役割や私たちの生活に深く関わりのある「物流のしくみ」を知ってもらうために、太刀浦コンテナターミナルの施設見学におけるプレゼンテーション及びバスガイド業務を行った。

活動回数 計 29回、参加者 538人

### (15) 定期刊行物の発行（通年）

北九州港に関する最新情報とPRのため、会員等を対象に定期刊行物等を発行した。

①機関誌「北九州港」 年1回 1,000部

②北九州港ニュース 年6回(偶数月) (オンライン)

### (16) ホームページによる情報提供（通年）

広く北九州港に関する情報発信とPRのため、ホームページを更新管理した。

## 3. 港湾関係共益事業

船員、港湾労働者をはじめ、海事・港湾関係者のための福利厚生事業等を実施した。

#### (1) 戸畑船員サービスセンターの管理

海事関係者の利便向上のため、戸畑船員サービスセンターを管理運営した。

## (2) 港湾振興協会等事務連絡会へ参加

国内主要港の港湾振興団体の連絡会に参加し、振興事業に関する共通課題の検討、情報交換等を通じて交流を図った。

■ 時 期 平成28年11月24日～25日

■ 場 所 [会 議] アジュール竹芝

[視 察] 東京港視察

視察船「新東京丸」乗船

中央防波堤外側新コンテナターミナル建設現場視察等

■ 参加者 21人

■ 参加団体 一般社団法人横浜港振興協会、名古屋港利用促進協議会、  
一般社団法人博多港振興協会、一般社団法人神戸港振興協会、  
一般社団法人東京都港湾振興協会、公益社団法人大阪港振興協会、  
公益社団法人川崎港振興協会、一般社団法人北九州港振興協会

## (3) 役員・会員交流サロンの開催

当協会役員相互及び会員相互の交流促進を図ることを目的に、企業視察と交流会を開催した。

### ①役員交流サロン（本部主催）

■ 時 期 平成28年11月8日

■ 視 察 ニッスイマリン工業(株)

■ 懇親会 千草ホテル

■ 参加者 視察研修 18人、懇親会 21人

### ②会員交流サロン（門司支部主催）

■ 時 期 平成28年12月15日

■ 視 察 (株)スターフライヤー トレーニングセンター

■ 懇親会 三宜楼茶寮

■ 参加者 視察 49人、懇親会 50人

## (4) 国際ビジネス支援研修

国際化に対応する企業人を育成するため、会員企業を対象にセミナー等研修会を開催した。(北九州商工会議所と共同事業)

・EPA・TPP活用セミナー

■ 時 期 平成28年11月17日

■ 場 所 毎日西部会館

■ 参加者 33人

## ■ テーマ及び講師

### 第1部 経済連携協定（EPA）の利用促進について

テーマ：「EPAの概要」

講師：門司税関業務部長 野口 俊秀 氏

テーマ：「第一種特定原産地証明書の取得手続き」

講師：日本商工会議所国際部主査 菊川 裕司 氏

### 第2部 環太平洋パートナーシップ（TPP）の活用について

テーマ：「TPP得恵関税の活用について」

～世界・日本のFTA・EPAの流れを踏まえて～

講師：日本貿易振興機構（ジェトロ）海外調査部

上席主任調査研究員 長島 忠之 氏

## （5）新年賀詞交歓会

海運・港運7団体（関門港運協会、小倉地区港運協会、洞海港運協会、八幡港友会、九州水曜会、門司エーゼント会、当協会）の共催で賀詞交歓会を開催した。

■ 時 期 平成29年1月16日

■ 場 所 ステーションホテル小倉

■ 参加者 365人

## 4. 港内美化事業

未来へきれいな海、海岸を引き継ぐことを目的に、国土交通省九州地方整備局、北九州市、民間と共同で「ウォーターフロント・クリーンマナーアップ作戦」をはじめ、清掃、啓発活動を実施した。

### ①「門司港レトロ地区」クリーンアップ運動

海洋土木専門業者「北九州港湾建設協会」主催の海辺のクリーンアップ運動に参加した。

■ 時 期 平成28年7月3日

■ 場 所 門司港レトロ地区一帯

■ 参加者 230人

### ②ウォーターフロント・クリーンマナーアップ作戦

未来へきれいな海、海岸を引き継いでいくことを目的に、国土交通省九州地方整備局、北九州市、民間と共同で清掃、啓発活動を実施した。

■ 時 期 平成28年7月17日、7月30日

■ 場 所 門司・洞海地区

■ 参加者 107人（門司地区94人、洞海地区13人）



### ③海の玄関口クリーンアップ活動

北九州市の海の玄関口「新門司フェリーターミナル」がある門司区で地域・行政・民間企業が連携協力して清掃活動を行った。

#### ・ 2016夏「新門司地区」海の玄関口クリーンアップ活動

- 時 期 平成28年7月27日
- 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯
- 参加者 510人

#### ・ 2016冬「新門司地区」海の玄関口クリーンアップ活動

- 時 期 平成28年11月30日
- 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯
- 参加者 385人

## 5. その他の事業

### (1) 駐車場事業

当協会の財政基盤の強化を図り、また、海運港湾事業従事者、観光客の利便を確保することを目的に、北九州市用地を借り受け有料駐車場として管理・運営した。

名 称	所在地	収容台数	備 考
新浜駐車場	門司区東港町	25	(一時使用 105 台含む)
西海岸駐車場	門司区西海岸	283	
浅野三丁目駐車場	小倉北区浅野	80	
紫川駐車場	小倉北区浅野	106	
松ヶ島駐車場	八幡東区枝光	21	
妙見駐車場	八幡西区築地町	62	
計		577	